

【資料提供】

平成29年3月9日(木)
金沢城・兼六園管理事務所
TEL. 076-234-3800
県庁内線 6537・6538

兼六園「海石塔しだれ桜」の後継木の植栽について

昨年6月に枯死し、伐採した特別名木「海石塔しだれ桜」の後継木を、下記のとおり植栽する。

1 植栽予定日時

平成29年3月10日(金) ※荒天の場合は、13日(月)に延期
植え付け作業は、閉園後の18時から、庭師と請負業者により実施

2 植栽場所

瓢池中島 (下図参照)

3 後継木

「海石塔しだれ桜」の三代目(孫)にあたる。(樹高6.5m、葉張り4m、幹周40cm)

→来歴

- ・二代目(子)は、喜多家15代の善兵衛が、兼六園から原木の種を持ち帰って育成したとされており、かほく市の天然記念物に指定されている。(「喜多家のしだれ桜」)。
- ・今回植栽する後継木は、二代目の種を喜多家庭園内で育成したもの。

(参考) 特別名木「海石塔しだれ桜」の由来

明治期の絵や写真から、明治初期～中期に植栽されたと考えられ、樹齢は約130年と推測された。

